

石川県小中英研 第1回理事・郡市委員研修会

Zoomにて(オンライン)

令和6年5月29日(水)15:30~

1. 開会あいさつ (会長)
2. 協議事項
 - (1) 令和5年度事業について (木村)
 - ① 事業報告
 - ② 決算報告
 - (2) 令和6年度運営組織について
 - ① 会長の確認・副会長選出 (会長)
 - ② 会則について (木村)
 - ③ 組織編成案
 - ④ 事業計画案
 - ⑤ 予算案
 - ⑥ 理事・郡市委員への依頼事項
 - (3) 研究の進め方について (吉田)
 - ① R6以降の事業と研究の進め方
 - (4) 会誌「いしかわ」について (福田)
 - ① 会誌の内容、担当
 - ② 発行時期、配布について
3. 連絡事項 (木村)
 - ① 7月の夏季研修会 7月25日(木) 9:30~15:00
 - ② 10月の特別ワークショップ 10月19日(土) 15:00~17:00
 - ③ 8地区研究発表会【最終】 11月28日(木) 15:00~16:30
 - ④ 秋の研究大会 金沢市立兼六中学校
 - ⑤ 東陸富山大会 実行委員会運営について
 - ⑥ 全英連大会
 - ⑦ その他
4. 閉会あいさつ (副会長)

令和5年度事業報告

令和5年6月1日(木) 第1回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：理事及び郡市委員

1. 令和5年度役員選出
2. 令和5年度組織・事業・予算案 協議
3. 令和5年度以降の研究体制について(確認)

令和5年7月27日(木) 夏季研修会 10:00～15:00 約60名の参加

会場：地場産業振興センター

内容：講師 伊藤 雄二 氏 (北陸学院大学 教育学部 教授)
講師 酒井 英樹 氏 (信州大学 教育学部 教授)

令和5年8月 東海北陸公立学校英語教育研究会(富山大会)

会場：プレバラン 高志会館(富山駅から徒歩10分)

日程：8月8日(火)、9日(水)

令和5年10月 特別ワークショップ 約10名の参加

会場：オンライン

日程：10月7日(土) 16:00～18:00

令和5年 10月 秋の研究大会 約70名の参加

会場：小松市立芦城中学校(R5：小松地区の担当)

日程：10月25日(水) 13:30～

内容：研究授業と協議会

令和5年11月24日(金)・25日(土) 全英連愛媛大会

会場：1日目 松山市民会館大ホール

2日目 愛媛大学共通教棟

※令和5(2023)年度の愛媛大会は、オンラインではなく対面方式で実施。
大会参加費も従来通り6000円(小学校教員は3000円、学生は1500円)

令和5年11月29日(水) 8地区研究発表会

会場：Zoomにて

時間：15:00～16:30

令和6年2月16日(金) 第2回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：理事及び郡市委員

1. 令和5年度事業、決算報告
2. 令和6年度組織、研究体制等についての協議
3. 令和6年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
4. 各専門部からの連絡

令和6年2月 会誌「いしかわ」発行 (HPで発行)

令和5年度 石川県小中学校英語教育研究会決算

2024/5/22

1. 収入の部

(単位：円)

項目	令和5年度予算	令和5年度決算	増減(決算-予算)	摘要
石川県・金沢市交付金	0	0	0	交付金受取辞退
会費	312,000	306,260	△ 5,740	500×285名(中学校会員)
雑収入	0	3	3	利息
予備費	320,722	320,722	0	繰越金
合計	632,722	626,985	△ 5,737	

2. 支出の部

(単位：円)

項目		令和5年度予算	令和5年度決算	増減(△)	摘要	
運営費	事務費	2,000	1,946	△ 54	郵送代、振込手数料	
	会議費	32,000	28,056	△ 3,944	zoom契約代	
	運営費計	34,000	30,002	△ 3,998		
活動費	分担金	10,500	10,110	△ 390	全英連負担金(手数料込み)	
	研究助成費	10,000	10,000	0	小松市学教研へ	
	派遣費	東海北陸大会	50,000	50,100	100	
		全英連	0	0	0	
	事業費	夏季研修会	166,000	150,884	△ 15,116	講師2名謝金など
		会報いしかわ	0	0	0	
		事業費計	166,000	150,884	△ 15,116	
活動費計	236,500	221,094	△ 15,406			
東海北陸用積立金		100,000	100,000	0		
支出計		370,500	351,096	△ 19,404		
予備費		262,222	0			
次年度繰越金			275,889	275,889		
合計		632,722	626,985	△ 5,737		

※次年度繰越金：収入(626,985円) - 支出(351,096円) = 差し引き(275,889円)

石川県小中学校英語教育研究会会則

(名称)

第1条 本会は、石川県小中学校英語教育研究会と称する。

(目的)

第2条 本会は、石川県の英語教育の振興をはかるための事業及び研究交流を行うことを目的とする。

(会員)

第3条 本会の会員は、石川県内の小中学校、或いは他の教育機関に勤務し、英語教育に携わっている者、並びにこの会の目的に賛同して入会を希望する者とする。

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 英語教育に関する研究会
2. 研修会・講演会等の開催
3. 研究機関誌『英研会誌』の発行
4. 研究物・機関誌・研究情報等の交換
5. 他の研究団体との連絡並びに提携
6. その他、目的達成のための必要な事業

(役員)

第5条 本会には、次の役員を置く。
会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計、会計監査、顧問

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- ・会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- ・副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
- ・幹事長は、会長、副会長を補佐し、本会の会務を処理する。
- ・副幹事長は、専門委員長を兼ね、専門委員会の会務を処理する。
- ・会計は、会計事務を司る。
- ・会計監査は、会計を監査する。
- ・顧問は、本会が円滑に運営されるよう助言をする。

(役員を選出及び任期)

第7条 役員を選出は次のとおりとし、任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

1. 会長、副会長、会計監査及び顧問は、理事会で選出する。
2. 会長には、小中学校長をもって充てる。
3. 副会長には、小学校長1名、及び能登・金沢・小松の3ブロックの中学校長または教頭を充てる。
4. 幹事長、副幹事長及び会計は会長が委嘱する。

(機関)

第8条 本会には、次の機関を置く。
・理事会 ・運営委員会 ・専門委員会 ・郡市委員会

(理事会)

第9条 1 理事会は本会の議決機関であり、各郡市より選出された理事と役員で構成し、年2回会長が招集するほか、必要のある時には臨時に開くことができる。
2 理事会では、次の事項を審議決定する。
1. 会則等の改正に関すること
2. 役員等の承認に関すること
3. 事業や研究の大綱に関すること
4. 予算に関すること
5. その他本会の運営に関すること

(運営委員会)

第10条 運営委員会は、会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計で構成し、本会の執行機関としてその目的を遂行するための会務を行う。

(専門委員会)

第11条 本会には、研究委員会、編集委員会、東陸準備室を置き、理事会の決定に従って会務を推進する。

(郡市委員会)

第12条 郡市委員会は、各郡市より選出された郡市委員で構成し、本会の事業の充実や会務の円滑な実施に向けて、各郡市及び域内の学校との連絡・調整を行う。

(経理)

第13条 本会の経費は、会費・補助金・その他の収入をもって充てる。
2 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第14条 本会の事務局は、会長が委嘱する学校に置くことを原則とする。

(規定)

第15条 本会の運営に必要な規定は、別にこれを定めることができる。

付 則 1. 本会則は令和2年4月1日より施行する。

石川県小中学校英語教育研究会 組織

- 会 長** 1名 (原則中学校長より選出)
- 副会長** 4名 理事より選出
 小学校部会 1名
 中学校部会 3名 (原則)
 〔小松ブロック 1名、金沢ブロック 1名、能登ブロック 1名〕
- 理 事** 14名 (原則管理職)
 小松ブロック：加賀、小松、能美郡市
 金沢ブロック：白山、野々市、金沢、河北郡市
 能登ブロック：羽咋市、羽咋郡、七尾、鹿島、輪島、鳳珠、珠洲
- 幹事長** 1名 金沢ブロック (中学校部会) より選出。運営委員長を兼ねる
- 副幹事長** 3名 金沢ブロックより選出
 ・小学校部会 1名 (当面は連絡・調整等のみ担う)
 ・中学校部会 2名 (研究委員長、編集委員長が兼任する)
- 会 計** 2～3名 金沢ブロックより選出 (小学校部会 1名を含む)
- 郡市委員** 14名 各郡市より選出
- 会計監査** 2名 金沢ブロックより選出
 ・小学校部会 1名
 ・中学校部会 1名

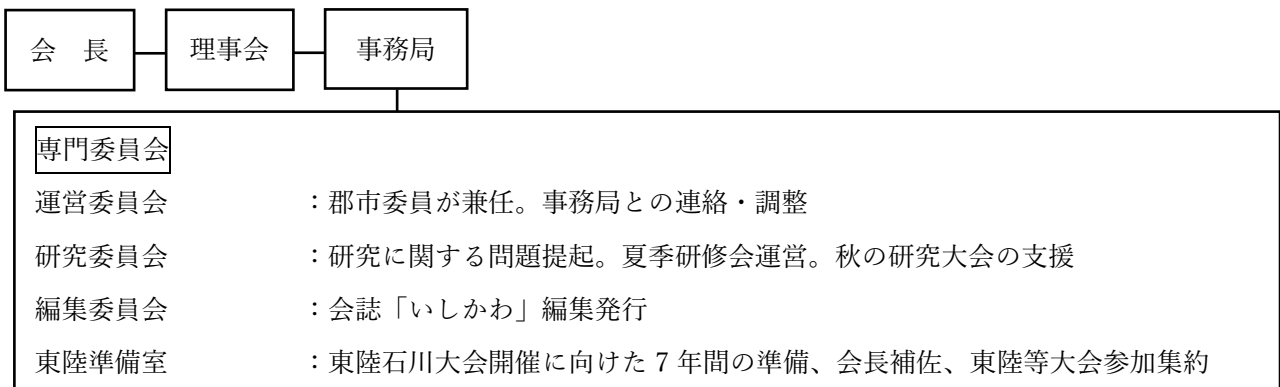
専門委員会委員長

- 運営委員長 : 県小中英研幹事長が兼ねる。
- 研究委員長 : 県小中英研 副幹事長を兼ねる。
- 編集委員長 : 県小中英研 副幹事長を兼ねる。
- 東陸準備室長 : 県小中英研 事務局の顧問を兼ねる。

事務局

幹事長、副幹事長、会計等で構成する。

〔組織図〕



令和6年度 石川県小中学校英語教育研究会 役員名簿

役職	氏名	所属	郡市・ブロック	職名
1 会長	森中 静恵	鳴和中学校	金沢ブロック	校長
2 副会長	西野 聡子	金石町小学校	[小学校]	校長
3 副会長	泉 智一	津幡中学校	金沢ブロック	校長
4 副会長	若山 直代	中海小学校	小松ブロック	校長
1 理事	坪野 昭	能登香島中学校	能登ブロック	校長
2 理事	尾崎 純子	山中小学校	加賀(小松ブロック)	校長
3 理事	若山 直代	中海小学校	小松(小松ブロック)	校長
4 理事	佃 洋子	寺井中学校	能美(小松ブロック)	校長
5 理事	西 有子	松陽小学校	白山(金沢ブロック)	校長
6 理事	若狭 朋幸	布水中学校	野々市(金沢ブロック)	校長
7 理事	森中 静恵	鳴和中学校	金沢(金沢ブロック)	校長
8 理事	泉 智一	津幡中学校	河北(金沢ブロック)	校長
9 理事	釜谷 剛	瑞穂小学校	羽咋市(能登ブロック)	校長
10 理事	芳網 清美	樋川小学校	羽咋郡(能登ブロック)	校長
11 理事	坪野 昭	能登香島中学校	七尾(能登ブロック)	校長
12 理事	山森 和子	中能登中学校	鹿島(能登ブロック)	教頭
13 理事	小川 由美子	門前中学校	輪島(能登ブロック)	校長
14 理事	吉村 明美	穴水小学校	鳳珠(能登ブロック)	校長
1 郡市委員	河元 智志	蛸島小学校	珠洲(能登ブロック)	校長
2 郡市委員	小川 健生	錦城中学校	加賀(小松ブロック)	教諭
3 郡市委員	大浦 萌	松東みどり学園	小松(小松ブロック)	教諭
4 郡市委員	四間丁由起子	根上中学校	能美(小松ブロック)	教諭
5 郡市委員	前川 麻耶	松任中学校	白山(金沢ブロック)	教諭
6 郡市委員	竹田 さくら	野々市中学校	野々市(金沢ブロック)	教諭
7 郡市委員	吉岡 恵梨	高尾台中学校	金沢(金沢ブロック)	教諭
8 郡市委員	澤 友香	津幡中学校	河北(金沢ブロック)	教諭
9 郡市委員	杉森 優子	邑知中学校	羽咋市(能登ブロック)	教諭
10 郡市委員	塩谷 直輝	富来中学校	羽咋郡(能登ブロック)	教諭
11 郡市委員	丹後 育子	七尾中学校	七尾(能登ブロック)	教諭
12 郡市委員	坂本 華子	中能登中学校	鹿島(能登ブロック)	教諭
13 郡市委員	山本 安博	輪島中学校	輪島(能登ブロック)	教諭
14 郡市委員	岡本 春佳	穴水中学校	鳳珠(能登ブロック)	教諭
1 幹事長	末田 翔吾	緑丘中学校	珠洲(能登ブロック)	教諭
《事務局》				
1 幹事長	木村 祐太	西南部中学校	金沢(金沢ブロック)	教諭
2 副幹事長	吉田 基伸	光野中学校	白山(金沢ブロック)	教諭
3 副幹事長	福田 茜	笠間中学校	白山(金沢ブロック)	教諭
4 副幹事長	春田 純佳	三谷小学校	[小学校]	教諭
5 顧問	野竹 陽一	鳴和中学校	金沢(金沢ブロック)	主幹教諭
6 会計	木村 祐太	西南部中学校	金沢(金沢ブロック)	教諭
7 会計監査	武藤 祐美子	高岡中学校	金沢(金沢ブロック)	教諭
8 会計監査	嶽 圭祐	松任中学校	白山(金沢ブロック)	教諭
顧問	滝沢 雄一	金沢大学人間社会研究域学校教育系		教授
顧問	久保 拓也	金沢大学人間社会研究域学校教育系		准教授
顧問	県市教育委員会	指導主事等		

令和6年度 石川県小中学校英語教育研究会 専門部組織

運営委員会 ・各都市への連絡・調整 ・都市会員より会費徴収							
(郡市委員兼任) 県中英研幹事長1名 + 郡市委員14名 = 15名							
幹事長	木村 祐太	加賀	錦城中学校	小川 健生	小松	松東みどり学園	大浦 萌
西南部中学校		能美郡市	根上中学校	四間丁由起子	白山	松任中学校	前川 麻耶
		野々市	野々市中学校	竹田 さくら	羽咋市	邑知中学校	杉森 優子
		河北郡市	津幡中学校	澤 友香	七尾	七尾中学校	丹後 育子
		羽咋郡	富来中学校	塩谷 直輝	輪島	輪島中学校	山本 安博
		鹿島	中能登中学校	坂本 華子	珠洲	緑丘中学校	末田 翔吾
兼務不可		鳳珠	穴水中学校	岡本 春佳	金沢	高尾台中学校	吉岡 恵梨

編集委員会・会誌「いしかわ」の編集と発行・諸会合における記録							
委員長兼県中英研副幹事長1名 + 金沢市近隣地区4名 = 5名							
委員長	笠間中学校	白山野々市			金沢		
福田 茜		河北郡市	津幡南中学校	田村 隆一	金沢		

研究委員会 夏季研修会と秋の研究大会の運営							
委員長兼県中英研副幹事長1名 + 全8地区各1名 = 9名							
委員長	笠間中学校	加賀	錦城中学校	徳田 祐也	河北郡市	内灘中学校	釜田 一磨
吉田 基伸		小松	板津中学校	久保 勝也	羽・七・鹿	七尾東部中学校	和田 千春
		能美郡市	根上中学校	四間丁由起子	鳳・輪・珠	小木中学校	中谷 住枝
		白山野々市	布水中学校	吉田 秀秋	金沢	浅野川中学校	安原 素子

東陸準備室 令和7年の東陸石川大会に備える部署 会長の補佐 外部関係業務の執行 大会参加集約							
若干名（中英研事務局経験者）							
		室長	鳴和中学校	野竹 陽一			

事務局 ・関係機関（教育委員会、大会会場など）との連絡調整 ・会計業務全般							
幹事長 西南部中学校 木村 祐太	副幹事長(編)	笠間中学校	福田 茜	会計	西南部中学校	木村 祐太	
	副幹事長(研)	光野中学校	吉田 基伸	副幹事長(小)	三谷小学校	春田 純佳	
	東陸準備室	鳴和中学校	野竹 陽一				

令和6年度事業計画（案）

令和6年5月29日（水）第1回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：理事（各郡市研究会英語部長）及び郡市委員

1. 令和6年度役員選出
2. 令和6年度組織・事業・予算案 協議
3. 令和6年度以降の研究体制について（確認）

令和6年7月25日（木） 夏季研修会

会場 石川県地場産業振興センター 本館第7研修室

午前の部 10:00～12:00

講師 大脇 裕也 氏（大阪府大東市立北条中学校 教諭）

演題 「小中接続を意識した「文字指導」の在り方と「粘り強さ」を測る授業の提案」

午後の部 13:00～ 15:00

講師 山崎 寛己 氏（新潟県新潟市立下山中学校 教諭）

演題 「児童・生徒が思わず表現したくなる！「言語活動」の充実とその指導の工夫」

定員 90名

令和6年8月 東海北陸公立学校英語教育研究会（三重大会） ⇒日程未定

会場：オンラインではなく、会場実施。

令和6年 県小中英研 秋の研究大会（中学校）

会場：金沢市立兼六中学校（R6：金沢地区の担当）

日程：11月22日（金）

内容：研究授業および授業整理会

令和6年10月19日（土）15:00～17:00 特別ワークショップ

会場：白山市立光野中学校

内容：英語で生徒とのやり取りを進める～オーラルイントロダクションとスモールトーク
（実演 木村 祐太）

令和6年11月28日（木） 県小中英研 8地区研究発表会【最終】

会場：Zoomにて

時間：15:00～16:30

※本発表を終えて、翌令和7年の発表地区の決定 1月までに連絡

令和6年11月15日（金）・16日（土） 全英連 埼玉大会

会場：1日目 獨協大学天野貞祐記念館 ほか

2日目 獨協大学天野貞祐記念館 ほか

令和7年2月14日（金）第2回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：各郡市研究会英語部長及び郡市委員

1. 令和6年度事業、決算報告
2. 令和7年度組織、研究体制等についての協議
3. 令和7年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
4. 各専門部からの連絡
5. 東海北陸大会（8月7日（木）8日（金）開催）の確認

令和7年2月 会誌「いしかわ」発行

令和6年度 石川県小中学校英語教育研究会予算

1. 収入の部

(単位：円)

項目	令和6年度予算	令和5年度予算	前年比増減	摘要
石川県・金沢市交付金	100,000	0	100,000	県交付金
会費	251,320	312,000	-60,680	中学校会員会費(1000円)×280人と小学校団体会費 能登ブロック7地区は今年度会費負担なし
雑収入	0	0	0	利息
予備費	275,889	320,722	△ 44,833	繰越金
合計	627,209	632,722	-5,513	

2. 支出の部

(単位：円)

項目		令和6年度予算	令和5年度予算	増減(△)	摘要	
運営費	事務費	2,000	2,000	0	郵送代	
	会議費	32,000	32,000	0	zoom契約料、印刷費	
	運営費計	34,000	34,000	0		
活動費	分担金	10,500	10,500	0	全英連分担金	
	研究助成費	10,000	10,000	0	金沢地区予定	
	派遣費	東海北陸大会	150,000	50,000	100,000	三重大会派遣費(石川大会前年度)
		全英連	0	0	0	
	事業費	夏季研修会	210,000	166,000	44,000	県外講師二名(宿泊、交通費、謝金)、会場費
		会報いしかわ	0	0	0	
		事業費計	210,000	166,000	44,000	
活動費計	380,500	236,500	144,000			
東海北陸用積立金		100,000	100,000	0		
支出合計		514,500	370,500	144,000		
予備費		112,709	262,222	△ 149,513		
合計		627,209	632,722	△ 5,513		

令和6年度 郡市理事および郡市委員への依頼事項

1. 郡市代表としての役割のお願い

理 事：

- ・理事会等での提案や連絡事項を郡市研究会の会員に周知し、郡市としての意見や要望にまとめて理事研修会等の会合に参加願います。
- ・会員が本研究会の大会等に参加できるよう、関係機関への必要な連絡等をお願いします。
研究大会開催郡市においては、郡市校長会や市町教育委員会への事前連絡をお願いします。
- ・本日決定する予定の「研究体制」について、本年度の諸会合で周知していただき、令和7年度の東陸石川大会に向けて継続的な研究体制の確立にご協力ください。

郡市委員：

- ・郡市委員は専門委員会の運営委員を兼ねます。委員長である小中英研幹事長との密な連絡が必要になります。
- ・理事会での決定を基に、小中英研事務局との連絡窓口として、連絡調整をお願いします。具体的には、小中英研行事(研修会や大会)を会員に案内することになります。
- ・郡市または地区に、専門委員会の割当があります。割り振り数に従って、事務局への氏名報告をお願いします。専門委員は会への出席が必要なことがありますが、欠席の場合は各郡市または地区で代理者を立てるようお願いします。
- ・8 地区研究発表（東海北陸大会）に向けて、小学校の窓口の先生と相談し、地区で責任をもって、発表者をサポートし、研究を継続してください。

2. 郡市間の調整のお願い

- ・他郡市との連絡調整役をお願いします。本研究会は県下16郡市を8つの地区に編成し、その地区で、さらに大きな3つのブロック(能登・金沢・小松)を形成しています。特に8つの地区内での研究交流が促進されるようご配意願います。

3. 会費徴収のお願い

- ・会費の徴収につきまして、郡市の会員に周知して、回収してください。徴収していただきいた会費は、秋の研究大会までに直接幹事長に手渡しをするか、振り込み料を事務局側の負担にて下記の口座に振り込んでください。

→北國銀行 問屋町支店 (117) 普通預金 31696 石川県中英研
(旧の団体名のままです)

締め切り：7月18日(木)

(1) 小学校会費は団体会費 (※能登ブロックの7つの地区については令和6年度は会費免除)

各郡市	会費	各郡市	会費
加賀市	2,000円	羽咋市	1,000円
小松市	3,000円	羽咋郡	1,000円
能美	2,000円	七尾市	1,000円
白山市	3,000円	鹿島郡	1,000円
野々市	2,000円	輪島市	1,000円
金沢市	10,000円	鳳珠郡	1,000円
河北	3,000円	珠洲市	1,000円

(2) 中学校会費 (※能登ブロックの7つの地区については令和6年度は会費免除)

一人につき 1000円

4. その他

- ・ホームページの運用について
連絡や報告に必要な情報や書式を掲載する予定ですので、ホームページを随時ご利用願います。
- ・次回の東陸石川大会に向けて
各郡市で継続的な研究を行い、秋の研究大会(授業公開)、地区の研究発表会、2年後の東陸石川大会に向けてご協力のほどお願いいたします。

令和6年度以降の事業と研究の進め方について

1 研究テーマ

「豊富な英語のやり取りにあふれた教室」

設定理由 : ICTの発達や自己調整学習に注目が置かれる中で、個人でどのように英語を学んでいくかが重要視されている。一方で、教室という多様性に溢れた場の魅力や英語教師の役割を再考し、教室内の豊富な英語でのやり取りの在り方を考えていくことで、子どもたちにとってより魅力的な英語の授業を作り上げていくことを目指す。

2 夏季研修会について（講演会やワークショップなど）

- (1)夏休みの期間に外部などより講師を招き実施する。
- (2)7年毎に回ってくる東海北陸石川大会の開催年は、この講演会を設けない。

3 秋の研究大会について

- (1)秋の研究大会は従来同様、東海北陸石川大会の年以外は毎年開催する。
- (2)大会ローテーションは従来同様「県体方式 B→C→B→A（ABCはブロック）」として、金沢ブロックでは2年に1回開催する。
- (3)大会は開催都市の学教研開催日等に研究授業を行い、県内の小中英研会員に公開する。運営と授業内容は基本的に開催都市英語部会によるものとする。小中英研の事務局は、県内会員への案内等の事務を担当し、その他、必要に応じて都市からの要請のあった支援を行う。

4 各地区での研究の発表会について

- (1)東海北陸大会の3年前より大会に向けて毎年8つの地区すべてが発表する。その際、会員は発表会に参加することができる。その年度毎の状況を踏まえながら発表会の日程を決定する。
- (2)東海北陸石川大会前年度の発表会を「プレ東陸大会」として位置付け、翌年の東陸大会分科会で発表する内容と地区について検討し、発表地区を決定する機会とする。

	研修会内容	秋季大会開催地（研究授業(小中)担当地区)	東陸
令和元年度	講演会（久保野りえ氏）	公開授業 B 白山・野々市	愛知
令和2年度	中止	中止	岐阜
令和3年度	講演会（直山視学官）	公開授業 C 七尾・鹿島・羽咋都市	福井
令和4年度	8地区研究発表会	公開授業 B 河北都市	静岡
令和5年度	講演会と8地区発表会	公開授業 A 小松市	富山
令和6年度	講演会と8地区研究発表会	公開授業 B 金沢市	三重
令和7年度	東陸石川大会	なし	石川
令和8年度	講演会など	公開授業 C 鳳珠・輪島・珠洲	愛知
令和9年度	講演会など	公開授業 B 白山・野々市	岐阜
令和10年度	講演会など	公開授業 A 加賀市	福井

※秋季大会での研究授業については、各地区の研究会の事情に応じて、小学校、中学校のどちらで行ってもよい。

5 令和6年度の8地区研究発表会について

(1) 期日

※事業計画参照

(2) 実施方法

- ①テーマに合うような授業実践紹介を行う。発表を通じて、課題を見つける。
- ②10分間以内のパワーポイントでの発表。
- ③発表会后、助言は事務局で話し合っ、後日連絡する形とする。
- ④昨年度のものから進展・発展したものを発表する。

(3) 注意事項 ※地区として責任を持ってお願いします。

- ①R6年も8地区研究発表をお願いする旨を、郡市委員より確実に確認する。
- ②昨年度発表してくださった先生が他地区に異動になった場合は、第二責任者を中心に発表者の確認を行う。その際、発表者の変更を西南部中木村まで必ず報告する。
- ③能登ブロックについては、被災の影響もあるため、発表を辞退することもできる。
(遠慮なくご相談ください。)

6 東海北陸に向けた残り1年の見通し(再確認)

(1)発表の割り当て

4地区：分科会発表 発表30分 質疑応答15分 計45分

1地区：全体会発表 発表30分 質疑応答15分 計45分

(2)スケジュール

令和6年(2024年)11月 8地区研究発表会 オンライン

※この発表会后、実行委員会で協議し振り分け決定

令和7年(2025年)1月 各地区と発表者へ連絡

5地区(そのうち1地区は2日目全体会発表)

3地区 文章発表

令和7年8月7日(木)、8日(金) 東海北陸大会石川大会 会場：地場産業振興センター

令和6年5月29日

各小中学校長様
小中英研会員様
関係者様

石川県小中学校英語教育研究会
会長 森中静恵

県小中英研 夏季研修会の開催について

会員の皆様の授業力向上を目的とした授業力向上研修会を開催します。今年度は全国的に活躍されている現場の先生を講師としてお招きすることができました。会員の皆様がふるって参加されますよう、ご案内申し上げます。

また、関係の皆様には、会員への周知ならびに多数のご参加を賜りますようご配慮をお願い申し上げます。ご不明な点がありましたら、下記担当までご連絡下さい。

記

- 1 期日 令和6年7月25日(木)
- 2 場所 石川県地場産業振興センター 本館第7研修室
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地 TEL:076-268-2010
- 3 主催 石川県小中学校英語教育研究会
- 4 後援 石川県教育委員会 金沢市教育委員会(予定)

5 日程

午前の部
9:30～10:00 受付
10:00～10:05 開会行事
10:05～11:50 講演(11:05～11:15 休憩)
11:50～12:00 質疑応答

講師 大脇 裕也 氏 (大阪府大東市立北条中学校 教諭)
演題 「小中接続を意識した「文字指導」の在り方と「粘り強さ」を測る授業の提案」

午後の部
13:00～14:45 講演(13:55～14:05 休憩)
14:45～14:55 質疑応答
14:55～15:00 閉会行事 その後事務連絡

講師 山崎 寛己 氏 (新潟県新潟市立下山中学校 教諭)
演題 「児童・生徒が思わず表現したくなる! 「言語活動」の充実とその指導の工夫」

- 6 定員 90名 原則、午前と午後の講演に参加してください。

7 参加申込 フォーム

<https://forms.gle/at1zFyPR9FYpt4J6A>

より各自で申し込みをお願いします。

定員数に達した時点で、申込フォームは終了します。



参加申込後、各自で石川県小中学校英語教育研究会の HP より派遣願いをダウンロードしてください。（6月7日までにアップ予定）

会誌「いしかわ」作成要項

一年間の活動をまとめた会誌を作成しています。具体的な形式は追って連絡させていただきます。

1 全体の流れ

目次 / 巻頭言（会長あいさつ） / 会則 / 役員名簿 / 専門部組織 / 事業報告 / 秋の研究大会報告 / 8地区研究発表 / 東海北陸大会 / 全英連大会 / 各郡市活動報告

- ・ A4 二枚（写真等含む）
- ・ 年間の実践、研究成果、各地区の公開授業の様子や良かった活動内容、他の地区に広めたいこと、など

2 各郡市活動報告の昨年度形式

1 ページ目⇒

〈様式例〉 一頁目

令和5年度 郡市活動報告	
〇〇市（郡）	
報告者：〇〇立〇〇中学校 △△ △△	
■ 令和5年度郡市研究テーマ	
■ 年間の活動内容	
月日（曜）	研修会・行事等の概要
6月△日（○）	研究授業 時 間：15：00～16：40 場 所：金沢市立高尾台中学校 内 容：△△ △△教諭による研究授業、授業整理会 参加者：45名
.....
■ 成果と課題	
.....	
.....	
.....	

2 ページ目

内容例：会合、研究授業の様子がわかる写真、研究授業の本時案、各地区スピーチコンテストの入賞者の文章やダイジェスト等。

※個人情報の取り扱いにご配慮お願いすることになります。

令和6年3月25日

東海北陸地区各県教育委員会 教育長 様
東海北陸地区各市町村教育委員会 教育長 様
東海北陸地区各県英語教育研究会 会長 様
東海北陸地区各小・中・特別支援学校 校長 様
東海北陸地区小・中学校英語教育関係者 様

第48回東海北陸公立学校英語教育研究会(三重大会)

大会委員長 西川 和男

(津市立橋南中学校 校長)

第48回東海北陸公立学校英語教育研究会 三重大会【第1次案内】

春光の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第48回東海北陸公立学校英語教育研究会 三重大会 を下記の通り開催いたします。つきましては、多数の方々のご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

1 期 日 令和6年8月8日(木)、9日(金)

2 会 場 アスト津プラザ

〒514-0009 津市羽所町 700 番地 アスト津4階・5階 TEL 059-222-2525

3 主 催 東海北陸公立学校英語教育研究会

第48回東海北陸公立学校英語教育研究会 三重大会実行委員会

4 後 援 三重県教育委員会 津市教育委員会 三重県小学校英語教育研究会

三重県高等学校英語教育研究会 (公財)日本教育公務員弘済会三重支部

5 大会テーマ 「未来へつなぐ実践的コミュニケーション能力の育成 ～指導と評価の一体化～」

6 日 程

<第1日目 8月8日(木)>

12:00 12:30 12:50 13:00 14:15 15:00 16:20 18:00 20:00

受付	開会行事	休憩	記念講演	移動 休憩	研究協議会 (3分科会)	移動 休憩	交流 懇親会
----	------	----	------	----------	-----------------	----------	-----------

<第2日目 8月9日(金)>

8:50 9:15 10:10 10:20 11:20 11:50

開場 受付	分科会報告	移動 休憩	授業づくりへの提言	閉会行事
	各県活動報告		各県代表者会議	

7 記念講演

講師 関西大学外国語学部教授 今井 裕之 氏

8 研究協議会

(1) 第1分科会 「つなげる つながるコミュニケーション活動 -読み・書きを中心に-

桑名市立城南小学校 喜多 直恵 教諭

(2) 第2分科会 「思考判断表現を培う活動について」

津市立東橋内中学校 森 雅也 教諭

(3) 第3分科会 「指導と評価の一体化」

津市立久居中学校 服部 竜己 教諭

三重大学教育学部附属中学校 庄山 大樹 教諭

9 授業づくりへの提言

「理想の英語教師・英語授業の再考(仮)」 講師 愛知学院大学文学部教授 藤田 賢 氏

10 会場案内

○電車を利用の場合

- ・ 近鉄名古屋駅から津駅まで約50分
- ・ JR名古屋駅から津駅まで約50分
- ・ 近鉄・JR津駅から徒歩1分

○車を利用の場合

伊勢自動車道 津I.C.から約10分

※アスト駐車場および付近の駐車場をご利用
ください。ただし、いずれも有料です。



11 備考

参加申し込み方法、参加費の詳細につきましては、第2次案内(5月中旬頃)にてご案内させていただきます。

なお、大会は、感染症対策を講じ、対面形式で開催する予定です。状況が大きく変化した場合は、第2次案内でお知らせいたします。

連絡先 事務局(津市立一志中学校内)
実行委員長 三浦 佐友里
住所 津市一志町高野2609
電話 059-293-0125
FAX 059-293-0416